

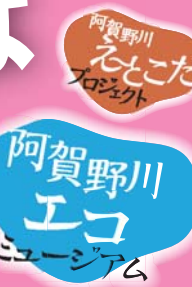


**交流ロバダン 続々開催中!**

“食”以外でも、自然環境や歴史文化、商工観光など様々な切り口で開催中!

**特集2**

**阿賀野川流域の未来は 広域連携が鍵を握る!**



まずは“食”から広げる交流と広域連携



▲松浜内水面漁協組合長と旅館等との交流ロバダン



▼横越漁業組合と旅館等との交流ロバダン



▲安田地場産業グループと旅館等との交流ロバダン



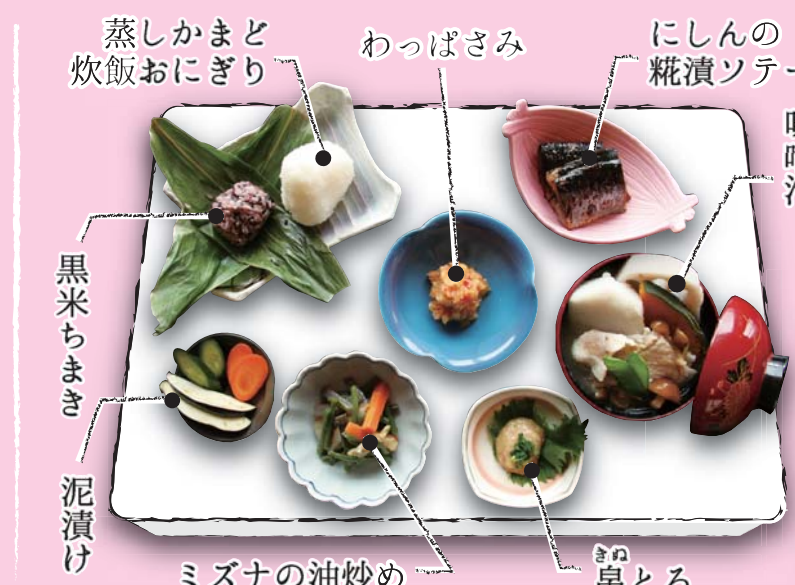
旅館同士の交流ロバダンの様子  
【一社】あがのがわ環境学舎が呼びかけて、流域の温泉・旅館の経営者が月1回ペースで集まり、流域の食のブランド化など話し合ってきた。

**「公書の経験を乗り越える 阿賀野川ブランド」の創出を**

これまで「ロバダン! (炉端談義)」等を通じて、地場産業や温泉・旅館、農林漁業者・環境団体など様々な団体と交流を深めてきましたが、さらに地域や業種の垣根を越えた交流や連携を流域内で進めるため、「交流ロバダン」を展開することになりました。

まずは、これまで流域再生に取り組み過程で発掘してきた様々な大河と大地の恵みに着目して、流域の温泉・旅館グループが中心となって、食の生産者や提供者の方々との交流ロバダンを数多く開催しました。

各地で失われつつある流域独自の恵みは、実は流域内にも出回らないものが多く、それを温泉・旅館を通じて流域内に広げていくことで、「食」を介して発生した新潟水俣病の経験を乗り越える「阿賀野川ブランド」の創出につながることを期待しています。



阿賀野川流域の郷土食を集めた **“豪華な粗食”**

流域の失われつつある大河と大地の恵みを蘇らせた「豪華な粗食」これまでイベントなどで提供された「豪華な粗食」を紹介します!

※「豪華な粗食」は【一社】あがのがわ環境学舎の登録商標です。上記写真はイメージです。